

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 66 2021年11月12日 JR東労組

注目!

緊急集約

上半期の運輸収入が対前年780億円の増収になっているにも関わらず、JR東日本会社からJR発足以来過去最低となる年末手当(2.0ヶ月)が回答され、賞与の年間支給月数も過去最低となりました。

重要!

JR東労組はこの会社回答は、「①職場の努力に報いた回答ではない ②生活実感に重きを置いた回答ではない ③年末手当が昨年の2.2ヶ月から2カ月へ下がるのが理解できない ④賞与削減ありきではないか」という4点の大きな問題があると認識しています。

本日、JR東労組は再申し入れを行いました! 変革2027を担う人材の流出を防止する観点から、組合員・社員のモチベーションの維持向上は経営課題であることを認識し、組合員・社員の努力と生活実感に重きを置いた会社経営により、魅力あるJR東日本会社とするために、年末手当2.7ヶ月+コロナ手当5万円を求めます!

怒りの

再申し入れの団体交渉に向けて

過去最低の年末手当に対する、皆さんの声を

JR東労組へ届けてください

全12地方本部は、年末手当の回答に納得せず、中央本部と共に闘うために「**声明**」を発出しました!



組合員と家族の生活を守るために共にたたかおう!